埼医業Ⅲ発第１１６８号
令和８年８月３日

各郡市医師会長　殿

埼玉県医師会長　金井　忠男
（担当常任理事　　髙木　　学）
（公 印 省 略）

令和８年度第１回埼玉県医師会小児救急医療研修会の開催について（通知）

平素は当会の小児医療事業につきまして、多大なご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、埼玉県からの委託事業として、小児救急に対応する医師の養成と充実を目的に、下記のとおり研修会を開催することになりました。

昨年に引き続き「こどもの救急診療に携わる際に知っておきたいミニマムエッセンス」をテーマとして、小児科医に限らず、休日・夜間における小児の初期救急医療に対応する医師や、通常診療において小児を診療する可能性のある医師等、すべての医師を対象とした研修会です。

つきましては、貴会管下会員・医療機関へご周知いただきますようお願い申し上げます。

なお、参加をご希望の方は、下記 URL または二次元コードより、各自お申し込みいただきますようお願いいたします。

記

１．日　時　　令和８年９月２６日（土）１４時００分～
２．場　所　　埼玉県医師会５Ｆ大会議室　（ハイブリッド開催）
３．参加申込　　下記 URL または二次元コードからお申し込みください。
URL　https://bit.ly/4bdndcu　　二次元コード
４．参加対象　　埼玉県内の小児医療に携わる医師
（診療科目は問いません）
５．内　容　　別添プログラムのとおり
６．その他　　日医生涯教育講座 1.5 単位 CC：28（発熱）51（嘔気・嘔吐）57（外傷）

※会場参加の方への紙資料の配布はございません。資料は会場での投影のみとなりますので、事前にお送りする資料データをダウンロードのうえ、ご利用くださいますようお願いいたします。

担当　業務課業務Ⅲ担当　渡邊
電話　０４８－８２４－２６１１
e-mail　watanabe@office.saitama.med.or.jp

# 令和８年度　第１回　埼玉県医師会小児救急医療研修会

日時　令和８年９月２６日（土）１４時００分～
場所　埼玉県医師会 ５階 大会議室
進行　埼玉県医師会理事　小川　耕一

１．開　会
２．挨　拶　　埼玉県医師会常任理事　髙木 学
３．研　修
テーマ『こどもの救急診療に携わる際に知っておきたいミニマムエッセンス３』
座　長　　埼玉医科大学総合医療センター
小児科教授　　井上 信明 先生

Ⅰ.「こどもの common disease を少し科学的にみる②」　(14:05～14:45)
昨年は発熱や咳嗽など、common な主訴をテーマに、臨床の現場で役立つ情報を文献をもとに学びました。今年も続けて、小児科の救急外来で遭遇するコモンな疾患を対象に、ホームケアまで含め、日々の臨床に役立つ情報を学びたいと思います。
講　師　　埼玉医科大学総合医療センター
小児科教授　　井上 信明 先生

Ⅱ.「主訴別：見逃してはいけない病態シリーズ３」　(14:45～15:25)
これまで発熱、咳、嘔吐、頭痛、咽頭痛、腹痛といった主訴から、救急外来において見逃してはいけない病態を学びました。今回は改めて消化器系の主訴を取り上げ、見逃してはいけない病態を見逃さないために必要な病歴や身体診察の要点について学びたいと思います。
講　師　　草加市立病院
小児科部長　　滝島 茂 先生

（休憩　10 分）

Ⅲ.「専門医でなくてもできるこどもの外因性疾患」　(15:35～16:15)
外因性疾患のなかには、内科系の医師であっても十分に対応できるものが多くあります。今回は「異物」をテーマに、鼻の異物などに外来で対応できるエッセンスを学びたいと思います。
講　師　　東京都立小児総合医療センター
救命救急科医長　岸部 峻 先生

４．閉　会